

--	--

(事務局使用欄)

令和2年(2020年)度「つなげる力で世界に羽ばたけ 未来の科学者養成スクール」
学校推薦書(学校推薦・連携活動型応募用)

※ この書類は、当該研究課題について責任を持って指導に当たる高校教員が作成します。ひとりの教員が複数の研究課題で生徒を推薦することはできませんが、類似の研究課題を複数応募した場合は、選抜対象になることがあります。

研究課題 受講後に連携して推進したい研究課題1つについて書きます。	
推薦する 生徒氏名 (学年)	1 2 3
学校名	
推薦者氏名	(担当教科:)
推薦者連絡先	住 所: 〒
	電話番号:
	E-mail:

研究課題及び研究活動の状況(1000字以内)

これまでに、高校でご指導してきた本研究に関連した研究課題について研究活動について、記載します。複数あるときは3点まで記載します。次の項目について、研究課題名ごとに記載します。

過去の行った本研究に関連した研究課題名

先行研究・研究の背景

研究の目的と意義

研究の内容

概要を400字以内で書きます。

研究を行った時期・期間

「平成〇年〇月から平成〇年〇月まで実施」と記します。まだ続いている場合は「平成〇年〇月から現在に至る」と記します。

成果

論文・レポートの有無、コンクールへの応募と受賞、研究発表の時期と場所を書きます。

研究を指導した教員名

複数の場合は全員記載し、主な指導者に下線を付けます。指導者が変わる場合は、教員ごとに指導した年度・期間を書きます。

連携・共同機関名

該当する場合は、学校名や大学名を書きます。

今後の研究計画

以下の項目は、受講後に連携して推進したい研究課題1つについて書きます。

研究課題名

先行研究・研究の背景

研究の目的と意義

研究計画・研究方法

いつまでに、誰が、何を、どのように明らかにしたいか(調べたいか)について具体的に書きます。

期待される結果と研究の発展

研究体制・指導体制

複数で指導される場合は全員の名前を記載し、主な指導者に下線を付けます。

今年度の目標

コンクールへの応募などを具体的に記載します

FSS との連携の内容(研究及び生徒の能力伸長; 600 字以内)

研究を進める上での FSS との連携の内容や抱負・希望することなどを記載します。すでに静岡大学の教員と連携している場合は、そのことを明記します。次に、生徒の個性・能力・意欲に応じた育成の視点での連携の内容・希望することなどについて記載します。